



| 講師 | 松野 志保

聖心女子大学非常勤講師。

東京、山口、山梨、長野の多くの大学、高校で教鞭を執る。専門は日本近代文学。2017年から朗読と解説の文学イベント「文学マチネ」を開催し、鷗外、漱石、芥川、谷崎、三島などを採り上げている。

日本近代文学の小説において、女性たちはどのように描かれてきたのでしょうか。明治の急速な近代化の波に洗われ、旧弊な女性観や家意識と新しい時代の価値観とのせめぎ合いの中で、女性たちは苛酷な生を生きるを得ませんでした。登場人物たちの姿は時代の相を映しながら、現代を生きる私たちとどこかで繋がっているかもしれません。明治から大正へ時代を追って、作品を丁寧に読み解いていきます。

小説の中の女性たち — 明治から大正へ —

第1回

5月20日 (火) 樋口一葉 「われから」
— 一葉・最後の小説

第2回

6月17日 (火) 徳富蘆花 「不如帰」
— 婦女子の紅涙を絞る

第3回

7月15日 (火) 伊藤左千夫 「野菊の墓」
— 農村の恋

第4回

10月21日 (火) 森鷗外 「半日」
— 嫁と姑と

第5回

11月18日 (火) 有島武郎 「或る女」
— 新しい女の生きづらさ

第6回

12月16日 (火) 芥川龍之介 「秋」
— 結婚の悲哀

| 時 間 | 13時~14時30分

| 場 所 | 山梨英和大学内教室

| 受講料 | 9,000円(全6回) *メイプルメイト 8,100円

【お申込み・お問合せ】 山梨英和大学 メイプルカレッジ事務局

〒400-8555 甲府市横根町888

TEL:055-223-6034

MAIL:extension@yamanashi-eiwa.ac.jp

